

コーディネーター通信 No.4

平成29年10月13日

新潟市立内野中学校
地域教育コーディネーター
玉木園子 山岸則子 木竜吉子

たくさんの地域の方に関わっていただきました

第1弾

<3年生総合「うちのDEまちづくり」>

3年生は、夏休み明けから12月にかけて、地域防災や地域の実態を学び中学生として自分が地域にできる事を考え提言していく授業を行っています。

その一環として、9月22日（金）には「地域活性化に取り組む方々からお話をきく会」を開催し、12名の方から貴重なお話を伺いました。地域文化や地域に対する皆さんの思いを真剣な表情で聞き、しっかりメモしている生徒の姿が印象的でした。



新潟大学の学生 石黒さん



西内野コミ協 丸山さん



コメタク 吉野さん



内野広通町自治会長 小泉さん



新川まちおこしの会 古俣さん



小林佛壇店 小林さん



ウチノ食堂 野呂さん



高井商店 高井さん



新潟西商工会 青年部の皆さん



新潟大学 橋本先生

<地域感想>

- 生徒はちゃんと耳を傾けてくれました。あいさつもきちんとできて、素晴らしかったと思います。子どもたちが、内野町のことを考えてくれるきっかけになってもらえば嬉しいです。
- ほとんどの生徒がよく聴いてくれた。自分のプレゼンだけでなく、子どもたちと話し合いが出来ればよいと思うが、短時間ではやはり難しい様でした。
- 新川掘削から町の話をしました。この町で育ったことを誇りに思い、志を持って生きてほしいです。

<3年生 防災学習・ウエルカム参観日>

9月29日（金）には、3年生が地域防災について学び考え、地域に発信しました。多くの方にその活動を知っていただきたく、「地域と学校ウエルカム参観日」として公開しました。

<3限 講話>

西区役所の若杉さんからは、地域のかかえる防災の現状と課題について、また NPO のふるさと未来創造堂の中野さんからは、中越地震の体験より、災害発生時、中学生として何ができるか考えるヒントとなるお話を伺いました。



<4限 ファシリテーション（話し合い）>

3限の講話を受け、小グループに分かれて『災害発生時に中学生ができること』というテーマで話し合い、発表しあいました。各自治町内会から何名か参加くださった地域の方が生徒の話し合いに加わり、アドバイスしてくださいました。



<5・6限 体験学習>

AEDを使った心肺蘇生訓練
新潟市ひまわり隊の皆さん



水消火器を使った消火訓練
地域の防災士の皆さん



簡易担架、応急処置
地域の消防士さん



生徒は、グループでそれぞれのブースをローテーションして、全ての活動を体験しました。

活動に参加した地域の皆さんと生徒の感想です



事前打ち合わせの様子

生徒たちが率先して活動に取り組んでいて、とても頼もしかった。（地域）

子どもたちが、「災害が起こる前に」「避難所では」などボランティアについて具体的に考える時間や、訓練など体験させていただき、大変ありがとうございました。（保護者）

地域と学校が連携した学びの場は、子どもたちの積極的な姿勢が見られ、とても充実した時間だと思いました。（地域）

お二人の講師の話の内容がわかりやすく時間等が適切で、とても良かったです。その後の意欲的なファシリテーションにつながった。生徒たちも一人一人がよく考え、当事者意識をもって頑張っていた。(地域)



生徒のプレゼンテーション能力には感心しました。(地域)

避難所での活動が主にでていたが、そこに行くまでの行動が少なかったようだ(自分の事をどうまもるかなど)(地域)

中学生の一生懸命考えている場に参観させてもらい大変感動しております。また、どのグループも高齢者の事を考えている事に対して心強く思います。このような機会がありましたら、また参加させてもらえればと思います。(地域)

消火器は実際に使ったことがなかったので、やり方を覚えられるいい機会だったと思う。心肺蘇生訓練の時もAEDを実際に使うことができたし、呼吸をさせる訓練でも大変さを学ぶことができた。講師の方のお話では、実際に災害が起きた時の写真を見て避難の生活の大変さを知ることができた。災害が起こったらまず自分の命を優先して避難し、助けられたら高齢者を助けられるといいと思った。(生徒)



講師の方のお話では、内野に高齢者がどのくらいいるのか、避難所生活はどのくらい不便かが分かり、中学生の自分に何ができるか学ぶことができた。初めてのことを体験したけど、真剣に参加することができて良かったです。(生徒)

「防災学習」を行う前「僕には関係ないから、どうでもいいや。」と半分なげやりな気持ちで参加したのですが、2名の講師の方々によるリアルな実体験や避難所の写真を見せていただき災害への関心が高まりました。また、午後の防災訓練では、簡易担架で二度も運ばれたことが印象的です。このような機会を設定してもらったことに感謝します。(生徒)



防災について、今まで大人がやる事だと思っていたけれど、私たち中学生でもできる事がたくさんあるんだなということを今日の学習を通じてわかった。もし倒れている人や小さな火災があったら、人の助けを借りる前に自分でやれることは取り組んでいきたいと思いました。また、実際に大地震が起きて避難生活を送ることになったら、お年寄りの方や赤ちゃん連れなど率先して助けてあげたいなと思いました。できること、身近なことからひとつずつ(生徒)

将来消防士になりたかったので、いい経験になりました。この経験を将来に生かしたいです。(生徒)

中学生 地域に貢献しています！！

内野祭り 吹奏楽部



駅前演奏



パレード

- お客さんとの距離が近いので緊張しました。でも、拍手や手拍子をいただいて楽しく演奏できました。
- 当日は風もあり練習以上の距離を歩かなければならず、とても大変でした。でも、たくさんの人からの応援があって最後まで吹ききることが出来ました。
- 多くの方が来てくださって嬉しかったです。部員一人ひとりの練習の成果を伝えられるように頑張りました。

西幼稚園運動会

ボランティア してきました！

小さな子どもたちがとても頑張る姿に感動しました。自分も昔こんな感じだったのかな～と思いました。



思ったより大変でした。でも、やりがいがあり楽しかったです。幼稚園のころを思い出し、小さい子がとてもかわいかったです。

園児のかわいらしい姿を見て楽しかった。ボランティアとして地域活動に参加することで達成感を感じ、これからも内野に貢献していければいいと思った。

1日お手伝いをさせていただいてとても可愛い姿をたくさん見せてくれました。ありがとうございました。

園児たちがかわいかった。リレーで転んでたりしたけど、最後までバトンをつなげてすごかった！来年もやりたいな。

今年も学校フィールドワークの新潟大学生が、 終了後も授業支援ボランティアに入ってくれています



ボランティアとして学校の授業を見る機会があることで普段大学で受けている教職の授業の内容にリアリティを持つようになりました。また、自分が中学生のころは気づかなかっただけ、学校ではいろんな講演会や行事などをやっていたんだと改めて思いました。これからもボランティアを続けて多くの事を学んで、教師になるという夢を叶えられるよう努力していきます。 河野 珠里亜

夏休み明けから、ボランティアをさせていただいています。生徒に教える立場ではありますが、生徒の皆さんや先生方からまだまだたくさんの事を教えていただいています。どう教えるのが一番わかりやすいのか、どこからアプローチするのが一番理解しやすいのかなどまだまだ学ぶことがたくさんあります。私が中学生のころに教えてもらったのとは別の考えがあったり、毎日が発見であふれています。より生徒が理解しやすいように頑張りたいです。 水谷 華